

阿波十郎兵衛屋敷

えびす祭り

五



2024年1月7日 日

[午前の部] 10:30~12:05 [午後の部] 13:30~15:05

[入館料] 一般 410円 高・大学生 310円 小・中学生 200円

徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

えびす祭り

徳島では、漁師町にはえべっさんの人形が大漁祈願に訪れ、お彼岸には農業の神様「地神さん」に三番叟を奉納します。年の初めに箱まわしの人形が福を運び、神社の境内の農村舞台では、鎮守の神様に人形芝居を楽しんでもらうなど、今も人形が地域の人々の信仰を支えています。阿波十郎兵衛屋敷のえびす祭りでは、1年の福をお持ち帰りください。

午前の部 /10:30-12:05

- 10:30 えびす舞 人形 / 川内中学校民芸部
 11:00 映像「地域の信仰を支える人形」放映
 11:05 (定期公演)
 傾城阿波の鳴門 順礼歌の段
 太夫 / 竹内雅代
 三味線 / 鶴澤友輔
 人形 / 青年座
 11:45 寿二人三番叟 人形 / 青年座、ポラリス座

午後の部 /13:30-15:05

- 13:30 娘義太夫
 ・三味線さわりメドレー
 「野崎村の段、猿まわし、三番叟」
 三味線 / 木内千陽 (高校1年生)、鶴澤友輔
 ・素浄瑠璃
 「傾城阿波の鳴門 十郎兵衛内の段」
 太夫 / 澤田芽衣 (中学1年生)
 三味線 / 竹本友和嘉
 14:00 映像「地域の信仰を支える人形」放映
 14:05 えびす舞 人形 / 阿波十郎兵衛座
 14:40 獅子舞・傘踊り 森藤獅子舞保存会



えびす舞

人形浄瑠璃の人形のルーツは西宮神社の恵比寿様と言われています。福の神・恵比寿様が、家内安全、商売繁盛、大漁などを祈願するおめでたい演目です。釣りが大好きな恵比寿様が舟に乗り、沖へ漕ぎ出し、大きな鯛を釣り上げます。鯛のほかにも、様々なものを釣り上げる各団体オリジナルの演出をお楽しみください。



寿二人三番叟

天下泰平、五穀豊穡を願うご祝儀の舞。神社の祭礼で奉納されるほか、舞台では公演の無事や成功を祈願して演じられます。賑やかな曲によって二人の三番叟が軽快に踊ります。また、鈴と扇を使って種まきをしたり、稲の成長を願う鶴の舞や亀の舞を踊るなど農耕に由来する動きもあります。



娘義太夫

明治時代、寄席を拠点に、太棒三味線に合わせて若い女性が義太夫節を語る「娘義太夫」が大流行しました。「追っかけ連」と呼ばれる熱狂的ファンも生まれ、現代のアイドルのような人気を博しました。今回は、人形を伴わない素浄瑠璃と三味線メドレーで披露します。



獅子舞・傘踊り

吉野川市嶋鳥町の森藤地区に江戸中期から伝わる悪魔祓い、疫病除けを祈願する獅子舞。年初めに頭を囃んでもらうと魔除になると言われています。軽快な太鼓と拍子木の音色に合わせて二頭の獅子が舞います。雨乞いを祈願する傘踊りとともに森藤八幡神社に奉納されます。

えびす祭り限定販売

- 和田島のちりめん
- 勝浦町産みかん
- 松茂町産なると金時
- なると金時のお菓子
- 日本酒「鳴門鯛」
- 和三盆の干菓子 (鯛と俵)



会場・お問い合わせ

徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

〒771-0114 徳島市川内町宮島本浦 184

Tel.088-665-2202 Fax.088-665-3683

開館時間 9:30~17:00 (※入館は閉館30分前)

休館日 12月31日~1月3日

入館料 一般410円 高・大学生310円 小・中学生200円

アクセス 車 JR徳島駅から15分、徳島自動車道 徳島ICより5分

バス 徳島駅バスターミナル「川内循環バス」乗車→「十郎兵衛屋敷」下車すぐ



公式サイト

<https://joruri.info/jurobe/>